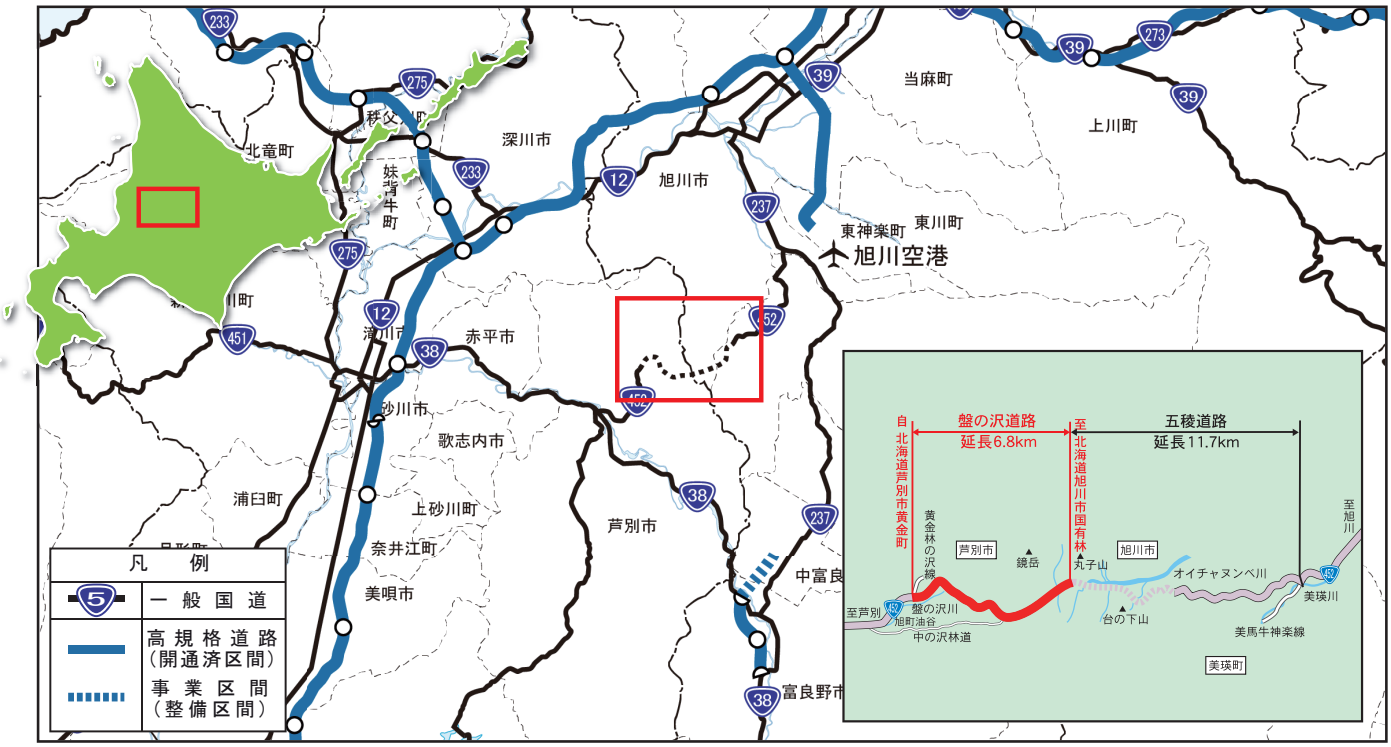
一般国道452号盤の沢道路



■事業の概要

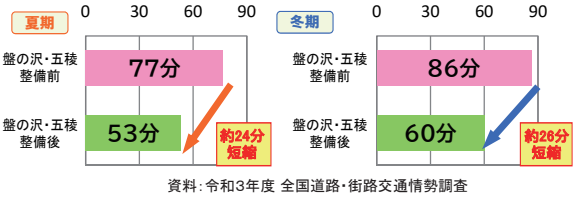
一般国道452号は、夕張市を起点に旭川市に至る延長約110kmの幹線道路です。このうち盤の沢道路と、旭川開発建設部管内の五稜道路は、通行不能区間の解消を図り、地域間交流の活性化及び、物流の効率化等の支援を目的とした事業です。

整備効果 1

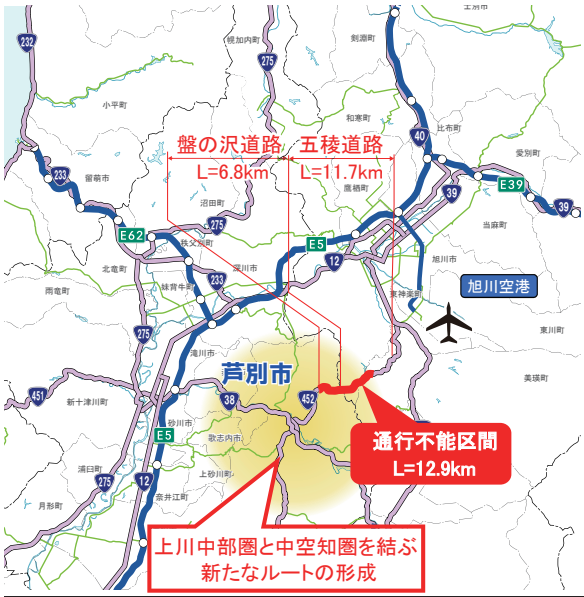
通行不能区間の解消

本事業の整備により、芦別市と美瑛町間の通行不能区間が解消され、一般国道452号が全線開通します。この区間の開通により芦別市から旭川空港までの所要時間が夏で24分（冬は26分）短縮され、上川中部圏と中空知圏を結ぶ新たな交通ネットワークが形成されます。

■芦別市～旭川空港間の所要時間の変化



資料：令和3年度 全国道路・街路交通情勢調査



整備効果 2

新たな広域周遊観光ルートの形成を支援

旭川空港は道内3位の乗降客数を有し、年間約１０５万人に利用されています。芦別市では観光プロモーション活動により、アジアからの外国人観光客が増加しており、さらなる観光入込客数の増加を目標としています。

当該道路の整備により、芦別市、美瑛・富良野市・旭川空港を結ぶ新たな広域観光周遊ルートの形成を支援します。